

まずはじめに、52 回生の卒業式の準備、片付けにあたってくれた皆さん、ありがとうございました。厳粛で、とてもよい卒業式を行うことができました。今年の卒業式の最後は、生徒達が保護者の皆さんに向かって、歌のプレゼントです。指揮者とピアノ伴奏者は卒業生です。今回からの新しい試みです。尼崎小田高校の生徒は優しいなと思いました。曲名は「正解」です。「答えのある問いばかりを教わってきたから、明日からは自分だけの正解を探しに行くんだ。」いい歌詞だと思いました。その後は、卒業生のピアノ伴奏での校歌です。これも新しい試みです。274 人の素晴らしい歌声に心が震えました。職業として高校教師を選んで本当に良かったなと思いました。尼崎小田高校の新しい伝統になるといいなと思っています。伝統とは革新の積み重ねで成り立ちます。尼崎小田高等学校の伝統を作るのは皆さんです。伝統校とは、創立されてからの年月ではなく、その学校を生徒や卒業生がどれだけ好きで、誇りに思っているかだと思います。皆さんが新しいことを積み上げるとともに、変えてはいけない尼小田の良いところを守り、伝統を作り上げてください。

また、新入生となる 55 回生を迎えるにあたっての大掃除等の入試会場の準備についても感謝します。無事に、入試、合格発表等を終えることができました。合格発表は 3 月 19 日で、複数志願選抜は 1.41 倍の高倍率です。地域の方々からは、小田高生は学校の外でも礼儀正しく、あいさつもきちんとするので、中学生やその保護者が行かせたくなるのではとうれしいお言葉をいただきました。私的には生徒がいい評価をいただいているのは、いい先生が多いからだと思信しています。非常に生徒思いの先生が多いと思います。校長としてありがたいことです。

例年の合格発表でしたら、掲示ボードがオープンされると大きな歓声がおこり、抱き合っている人、ぴょんぴょん飛び跳ねている人などを見て、こちらもうれしくなる光景が楽しめたのですが、今年からは Web での合格発表です。少し寂しいですが、皆さんに憧れ、尼崎小田高校に憧れながらも、期待と不安を抱えて入学してくる新入生を温かく迎えてあげてください。

さて、私が皆さんの前で話をする時には、探究活動について触れることにしています。皆さんは様々な探究の時間で、アントレプレナーシップについて学んでいると思います。知らず知らずのうちに。アントレプレナーシップとは、起業家に必要なあり方、利益を生み出すために、世の中の課題に対して新しい解、答えを提示し、リスクを恐れず立ち向かっていく精神・姿勢を示す言葉です。

世界の著名なアントレプレナー達は、異口同音にこう言っています。「アントレプレナーは絶えず変化する時代の価値観を素早くキャッチする感度が必要だが、それと同時に持ち続

けないといけないマインドセットがある。それは人間に対する誠実さや責任感、覚悟、そして情熱である。アントレプレナーとしての成功より、人間としての成功を目指さなければ、真のアントレプレナーにはなれない。」

今後、皆さんの生きていく環境には、生成 AI などが当然のごとく活用され、より効率的にレベルの高い活動がなされます。しかし、アントレプレナー達の言葉を聞くにつけ、やはり大切にすべきは、人の心なのかなと感じます。将来的に起業するしないは別にして、最初に話した皆さんが持つ優しさを忘れず、人間としての成功を目指して欲しいと思います。その礎となる力をつけることができる令和8年度になることを期待します。4月からの皆さんの活躍を心から楽しみにして、そして応援し続けたいと思います。